

対応ボウル一覧

スマートサニタリー(シームアンダーボウル)

奥行	D530		
	引出タイプ	開きタイプ	オープンタイプ
ボウル下収納			
ボウル品番	KMB5AGW-4 ○	KMB5AGW-4 ○	KMB5AGW-1 ○

※奥行D530オンボウルには対応いたしません。 ※奥行D450には対応いたしません。

スタイリッシュカウンター(シームアンダーボウル)

ボウルタイプ	ボウルタイプ		
			
オーバーフロー無し	KMB5AGW-3 ○	KMB7AGW-3 ○	KMB13AGW-3 ○
オーバーフロー有り	KMB5AGW-1 ○	KMB7AGW-1 ○	KMB13AGW-1 ○
フレンジレスタイプ オーバーフロー有り	KMB5AGW-4 ○	KMB7AGW-4 ○	KMB13AGW-4 ○

※ボウル外への水飛沫が多くなるため、上記に掲載以外のボウルには対応いたしません。

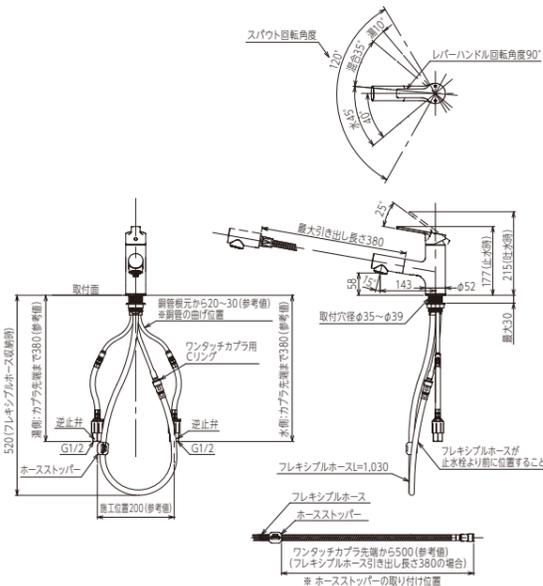
スペック表 本製品は株式会社タカギ製品です。 <https://www.takagi.co.jp/>

シングルホール洗面混合栓(ホースタイプ)



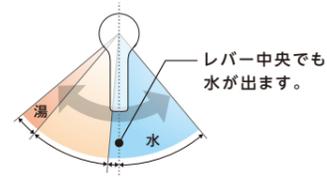
WU100MN	¥47,000
WU100MK(寒冷地対応)	¥47,000

※水受けバケツ(H790-88)の設置は不要です。
 ※推奨吐水量:3~5L/minに調整をお願いします。左記を上回る場合、水はね・排水不良を起こすおそれがあります。
 ※シャワー吐水のための、泡沫吐水の水栓と比較すると水しびれが若干多くなる傾向にあります。
 ※ホース引き出しタイプの水栓のため、ホース出入口への直接の水かけは行わないでください。ホース内に水が垂れる可能性があります。
 ※止水栓は現地にて手配をお願いします。
 ※凍結が予想される場所には、寒冷地対応止水栓(推奨品:SANEI V225AK-2X-13)をご使用ください。



節湯 C1 水とお湯を使い分けて、無意識なエネルギーのムダをカット。

従来のシングルレバー混合栓は、レバーが中央の位置では水とお湯の両方が混ざって出ます。そのため、お湯を使うつもりがなくても、無意識のうちに給湯器が作動してしまう場合があります。節湯C1対応水栓はレバー中央まで水が出るので、無意識なエネルギーのムダ使いがなくなります。



カタログ、サンプル帳、現物サンプルのご請求はホームページにてお受けしております。

<http://www.aica.co.jp/>

アイカ工業



●アイカカタログセンター ●商品のお問い合わせはアイカ問合せセンターまでお願いいたします。
 TEL<052>409-1471 ☎<0120>525-100 TEL<052>409-8313

※問合せセンター・カタログセンターを含む全営業店の営業日は、月～金(除く:土日祝)です。ホームページからのカタログ・サンプル当日出荷の受付締め時間は14:00です。
 ※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS一部のIP電話等からはご利用になれない場合がございます。

業務用

- 改良のため、予告なく仕様および価格を変更することがありますのでご了承ください。確認はアイカ問合せセンターまでお願いいたします。
- このカタログに掲載されている設計価格は、消費税抜きの価格です。 ●製品は内装専用です。
- 商受けの際、必ず破損の有無をご確認ください。万一破損している場合は、運送会社の証明をもらい、至急当社へご連絡ください。
- 日光がよく当たる部位に製品を使用すると、通常の屋内使用よりも早く経年変化(変色・退色)する可能性があります。
- また、ご使用前に製品に異常がないかもご確認ください。(後日に発見された場合は、責を負いかねます。)
- ◎アイカ工業株式会社 本書に収録したものの一部または全部の無断複製・転載を禁じます。
- 印刷物につき、商品写真と実物とは相違することがあります。

AICA アイカ工業株式会社



営256A 21.09.8S.AD

AICA



シングルホール洗面混合栓

キレイスト
K I R E I S T

サイクロンバブルミストシャワー水形で
洗浄力約3.5倍*



手洗い革命

2021年9月発売!

※サイクロンバブルミストシャワー水形(シャワー孔φ0.43mm×72個+ミスト孔φ0.7mm×12個)とタカギ従来型と同等のシャワー水形(既存製品と同等仕様(シャワー孔φ0.6mm×150個)をキレイストのスクリーンサイズで再現)を使用し、髪型汚れ(墨汁で着色したヘアワックス)を塗布した人工皮膚に水流(静水圧0.3MPa)を5秒間あて、流れ落ちた髪型汚れ(墨汁で着色したヘアワックス)の重量を比較した結果(2020年10月タカギ開発調べ)



特設サイトへ
今すぐアクセス!

https://purifier.takagi.co.jp/lineup_n/kireist/

毎日の手洗いを パワフルに。



クレイストはナノサイズの気泡「ウルトラファインバブル」を作り出します。さらに、気泡表面に汚れを引きつけるという「ウルトラファインバブル」特有の作用を活用した、洗浄力の高いサイクロンバブルミストシャワー水形を搭載。市販のハンドソープで除菌して、サイクロンバブルミストシャワー水形でしっかり洗い流せば、毎日の手洗いが今まで以上にパワフルに。手洗いのための新しい洗面水栓「クレイスト」のご提案です。

水のみでも洗浄力がここまで変わる！

[洗浄力] 約3.5倍

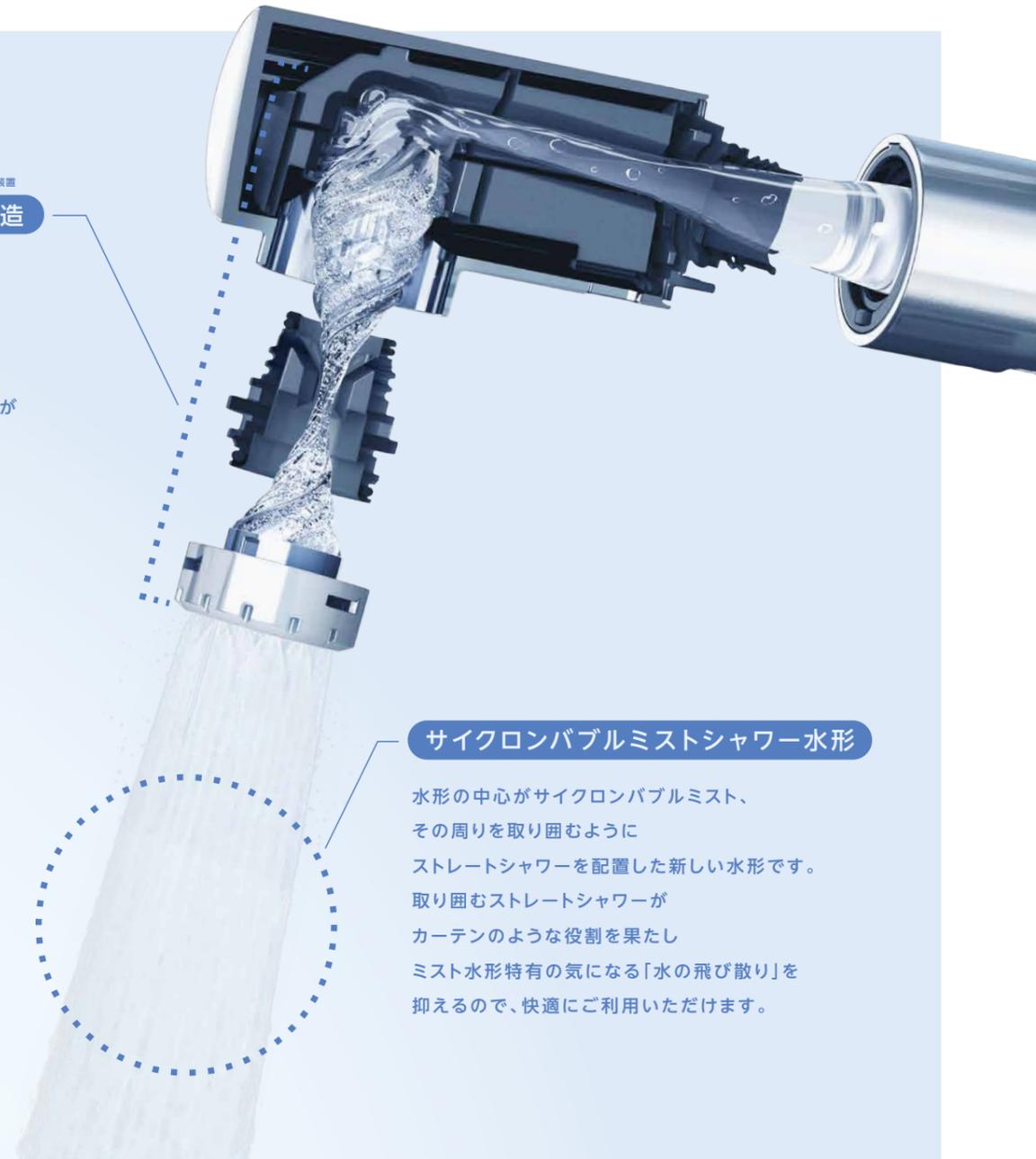
構造特許出願中

特願2020-173024
吐水部材および吐水部材を備えた吐水装置

ウルトラファインバブル生成構造

2段階に高速旋回水流を発生させ、さらに水流に圧力差を作り出す構造を開発。安定したウルトラファインバブル生成を実現しました。水流1mlあたり平均径0.17 μ mのウルトラファインバブルが約2,200万個含まれています。

※水質により数値は変動します。
※上記数値は、使用水:超純水、水温:24℃、吐水流量:6.3L/minで試験、計測器:SHIMADZU社製[SALD-7500 nano]を用いてファインバブル産業規格FBシャワーヘッド試験法規格に則り測定(2020年10月タカギ開発調べ)



サイクロンバブルミストシャワー水形

水形の中心がサイクロンバブルミスト、その周りを取り囲むようにストレートシャワーを配置した新しい水形です。取り囲むストレートシャワーがカーテンのような役割を果たし、ミスト水形特有の気になる「水の飛び散り」を抑えるので、快適にご利用いただけます。



タカギ従来型同等シャワー水形 サイクロンバブルミストシャワー水形

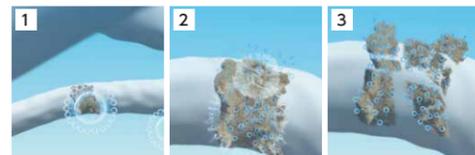
【手に擬似汚れ(墨汁で着色したヘアワックス)を塗り、洗浄度合いを比較】

※サイクロンバブルミストシャワー水形(シャワー孔 ϕ 0.43mm \times 72個+ミスト孔 ϕ 0.7mm \times 12個)とタカギ従来型同等のシャワー水形(既存製品と同仕様(シャワー孔 ϕ 0.6mm \times 150個))をクレイストのスクリーンサイズで再現し、擬似汚れ(墨汁で着色したヘアワックス)を塗布した人工皮膚に水流(静水圧0.3MPa)を5秒間あて、流れ落ちた擬似汚れ(墨汁で着色したヘアワックス)の重量を比較した結果(2020年10月タカギ開発調べ)



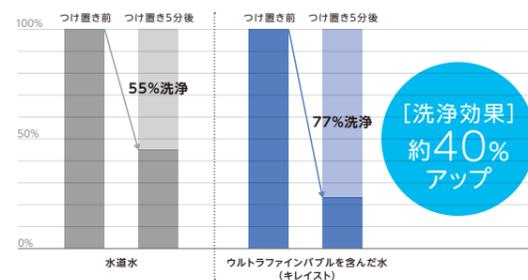
ウルトラファインバブルが繊維の細かい隙間まで洗浄成分を届けるから洗浄効果が約40%^{*}アップ。布マスクなどのつけ置き洗いでの効果が期待できます。

例えば新しい生活の中で必需品となった布マスク。洗濯機で洗えないものも多いため、つけ置き洗いが推奨されています。そこで、ウルトラファインバブルを含んだクレイストの水を使えば、洗剤の浸透を促進する効果があるのでつけ置き洗いの洗浄効果が約40%^{*}アップ。



ウルトラファインバブルを含んだ水(クレイスト/試験水)

【擬似汚れの洗浄比較:平均値】
汚れの割合:%(色差で評価)



[洗浄効果]
約40%
アップ

しっかり「洗浄力」を保ちながらも家計にうれしい節水効果^{*}。

手洗いは毎日の習慣だから。水をデザインするタカギの培ったシャワー技術と水の中に含まれる気泡の効果で約22.8%の節水効果を実現しました。



タカギ従来型同等シャワー水形 サイクロンバブルミストシャワー水形

※サイクロンバブルミストシャワー水形(シャワー孔 ϕ 0.43mm \times 72個+ミスト孔 ϕ 0.7mm \times 12個)とタカギ従来型同等のシャワー水形(既存製品と同仕様(シャワー孔 ϕ 0.6mm \times 150個))をクレイストのスクリーンサイズで再現し、静水圧0.3MPaにて60秒間吐水した際の流量を比較した結果(2020年10月タカギ開発調べ)



©「ウルトラファインバブル」は、一般社団法人ファインバブル産業会の登録商標です。
※ウルトラファインバブルの詳細につきましては、お近くの株式会社タカギ 各支店・営業所までお問合せください。

※水質、環境、よごれや洗剤の種類により効果は変動します。
※クレイストで生成したウルトラファインバブルを含んだ水(試験水)と、タカギ本社所在地:北九州市の水道水(比較水)を使用。「マスク想定」の綿製の布:綿100%に「口紅0.1g+メイク落とし2.4mlの混合液」を0.05ml塗布し10分乾燥させ、試験水・比較水各500mlに洗剤0.5mlを加えた水に5分間浸漬。その後、5分間自然乾燥させた検体をコニカミノルタ製「分光測色計CM-2600D」を用いて、それぞれ浸漬前後の汚れの色差(ΔE*ab:デルタ・イスター・イー・ピー)を測定。試験水と比較水それぞれの色が落ちた程度を示す「色落率」=(塗布後色差-洗浄後色差)/塗布後色差を算定し、その比(試験水の色落率/比較水の色落率)を洗浄率比とした。12回の試験を行ってn=12の洗浄率比を算定し、その平均を結果(約40%アップ)とした。(2020年10月タカギ開発調べ)